

# 主な論点と今後の検討の進め方

---

1. 主な論点
2. 今後の検討の進め方

## 主な論点

- 交通結節点の検討にあたっては、「まちづくりの進展」「周辺開発の動向」「道路ネットワークとの接続」を考慮した議論が必要ではないか。
- 東日本の玄関口として相応しい交通結節点となるよう、まちづくり計画（大宮駅GCS化構想、大宮駅周辺地域戦略ビジョン、さいたま新都心将来ビジョン等）と一体となった計画づくりが必要ではないか。  
また、駅機能の高度化との連携も検討してはどうか。
- 周辺開発の動向も踏まえ、現況および将来の土地利用計画、まちづくり（開発）計画、道路ネットワーク（現況・計画）との接続、鉄道駅とのアクセス等を考慮した検討が必要ではないか。
- 交通結節機能については、新幹線ターミナル駅であることを踏まえた検討が必要ではないか。
- 交通結節点の機能として、交通結節機能に加え、交流機能、防災機能を発揮することも想定してはどうか。

### 第1回

- 事業計画検討会の設置
- 広域交通拠点「大宮」の特色、課題
- バスタプロジェクトの施策推進 他

現在

### 第2回

- 大宮駅周辺の歴史的な変遷
- 再開発事業(近年完成・事業中)の紹介
- 将来まちづくり計画(GCS等)の紹介
- 大宮駅周辺の国道等事業概要
- 大宮駅周辺における交通結節点の考え方

### 第3回～

- 将来まちづくり計画と交通結節点整備のあり方
- 交通結節点としての機能(交通機能、サービス機能、交流機能)
- 交通拠点と防災機能のあり様
- 交通結節点候補箇所の選定
- 整備方針(案)
- 施設計画(施設内容・機能・配置 等)
- 動線ネットワーク(歩行者、モビリティ、さいたま新都心と大宮のつながり、国道17号からのアクセス 等)
- 事業スキーム(事業区分、事業手法 等) 等

事業計画の策定

事業着手・事業計画に基づく詳細検討